

2017年度 CO₂排出実績（速報値）について

2018年9月10日
電気事業低炭素社会協議会

電気事業低炭素社会協議会（以下、協議会）は、このたび、2017年度の会員事業者のCO₂排出実績（速報値[※]）をとりまとめました。

その結果、協議会全体における2017年度CO₂排出量は4.11億t-CO₂、CO₂排出係数は0.496kg-CO₂/kWh（いずれも調整後の値）となりました。

2016年度実績と比較して、排出量、排出係数ともに減少しております。

これは、再稼働による原子力発電電力量の増加に加え、再生可能エネルギーの活用や最新鋭の高効率火力発電設備の導入などに継続的に努めたことによるものです。

協議会では、引き続きPDCAサイクルを展開することで、目標達成に向けた取り組みの実効性を高めてまいります。

※ 現在、国による確認が行われており、今後、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、国から公表されるCO₂排出係数の実績により修正となる可能性があります。

【2016年度実績（いずれも調整後の値）】

CO₂排出量：4.30億t-CO₂

CO₂排出係数：0.516kg-CO₂/kWh

【ご参考：電気事業低炭素社会協議会 会員事業者（9/10時点）】

会 員	<p>イーレックス株、出光グリーンパワー株、伊藤忠エネクス株、エネサーブ株、 (株)エネット、(株)エネギア・ソリューション・アド・サービス、(株)F-Power、大阪ガス株、沖縄電力株、 オリックス株、関西電力株、(株)関電エネルギーソリューション、九州電力株、 (株)ケイ・オプティコム、(株)Kenes エネルギーサービス、サミットエナジー株、 JXTG エネルギー株、四国電力株、シナネン株、昭和シェル石油株、 新日鉄住金エンジニアリング株、ダイヤモンドパワー株、中国電力株、中部電力株、 テス・エンジニアリング株、テプコカスタマーサービス株、電源開発株、 東京ガス株、東京電力エナジーパートナー株、東京電力パワーグリッド株、 東京電力フュエル&パワー株、東京電力ホールディングス株、東北電力株、 日本原子力発電株、日本テクノ株、プレミアムグリーンパワー株、北陸電力株、 北海道電力株、丸紅株、丸紅新電力株、三井物産株、ミツウロコグリーンエネルギー株、 (株)Loop</p> <p style="text-align: right;">以上43社</p>
-----	---

以 上